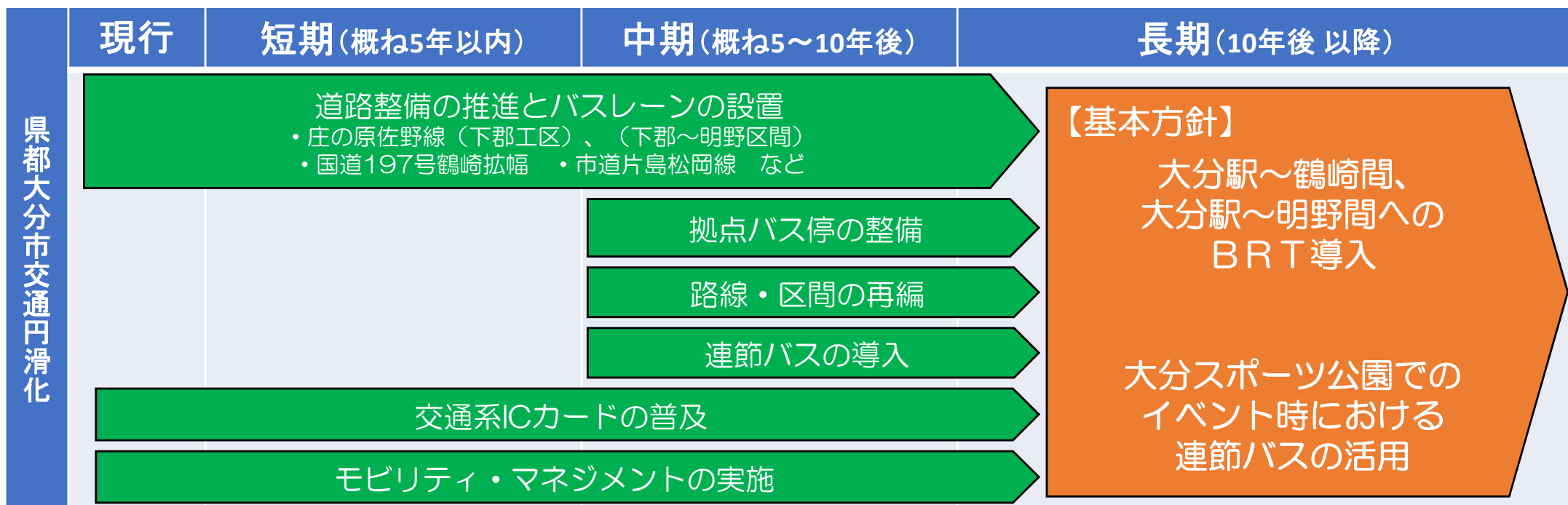


第5回 県都大分市交通円滑化の検討

(今後の取組について)

令和2年10月9日(金)

今後の取組について（BRTの導入）



○今後はロードマップに従って、将来のBRT導入に向け各施策を推進

↓ しかしながら・・・

【現状】

新型コロナウイルス感染症により

- 不要不急の外出の回避や3密回避に伴う路線バス乗降客数の減
- 新型コロナウイルス感染症対策に伴う財政支出の増

今後の取組について（BRTの導入）

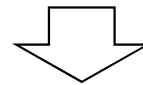
このような中でも、現在出来る事を着実に実施

○連節バスの導入

○モビリティマネジメントの実施など

【連節バスの導入】

まずは、現在の路線バスの中に連節バスを導入出来ないか検討を実施



（今年度実施業務）

- 連節バスの回送等を考慮したルート選定（大分駅～明野間、大分駅～鶴崎間）
- ルート上の軌跡図作成、課題抽出
- ルート上の既存バス停に連節バスが停車することによる影響確認
- 路線バスの速達性・定時性に関する課題抽出
- 連節バス車両整備場・駐車場の設置可能性及びレイアウト図作成

今後の取組について（BRTの導入）

○モビリティマネジメントの実施

公共交通の利用促進に向け、「自発的な行動の変化」を導くための取組

■ 「バスの乗り方教室」

バス事業者との協力で小学校での「バスの乗り方教室」を開催



■ 「バスフェスタ in おおいた」

お絵かきバス、クイズ大会など楽しいイベントを通じて
理解や関心を深める



■ 「エコ通勤」

自家用車又はバイク通勤者を対象に、毎週水曜日はバス通勤する場合の運賃を割り引き

○情報提供の充実

■ バスロケーションシステム「バスどこ大分」

バス事業者3社により、バス待ちの不安解消や指定停留所のバス接近情報、経路検索の提供

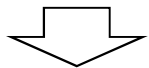
■ 「大分市パークアンドライド駐車場ナビ」

駅やバス停の周辺にある駐車場の情報を発信

※商業施設との連携「サイクルアンドバスライド」実証実験～イオングループ各店舗に駐輪場設置

今後の取組について（大分松岡PAのS I C化について）

- 来年度は大分市において連結道路（B案、C案）の詳細検討を実施予定



最適ルート
を決定予定



今後の取組について（大分松岡PAのSIC化について）

- その後、検討会/勉強会で必要性が認められれば、国が調査を行い、整備費用の負担区分や管理・運営方法など具体的な計画を固めていく。

